

# 教科教育課だより

～未来ある子供たちのために For Our Children～

第17号 R元.8.28

茨城県教育研修センター  
教科教育課  
☎0296-78-3213 (直通)



## 8/19 できるをいっぱい！家庭科授業づくり研修講座を実施しました

講義「これからの時代に求められる消費者教育の在り方」

国立大学法人茨城大学教授 野中 美津枝 先生

三者間契約（クレジットカード）の仕組みや、2020年民法改正に伴う成年年齢の引き下げによる、消費者被害の拡大を防止するために学校教育でできることなど、（独）国民生活センターの最新データ等を基に講義を行いました。

国民生活センターHP <http://www.kokusen.go.jp/index.html>



（小・中・特別支援学校部会）  
実践発表・実習

「実習後の振り返りを大切にする授業づくり  
～衣生活に関する授業実践～」



◀（左）日立市立大沼小学校教諭  
濱田 真実  
（右）東海村立東海中学校教諭  
海野 優里菜

濱田先生は、振り返りの際に視点を与え、色分けすることで、題材全体を通して児童が自己の学びを実感できるような工夫を発表しました。

海野先生は、学級には製作実習が好きな生徒も苦手な生徒もいるので、全員が学びを実現するような教材の工夫などについて発表しました。

後半は実習を実施。校種に分かれ、題材指定となった「袋」の製作（小学校）と、1枚の小幅布から製作できるものの考案と製作（中学校）を行いました。



（高・特別支援学校部会）  
講義・実習

「知識・技能を高める実習を取り入れた授業づくり  
～製作実習における段階標本の活用～  
教育庁学校教育部高校教育課指導主事  
綿引 志雅子  
県立水戸第三高等学校教諭  
小田川 美由紀



被服製作実習の際、生徒が自ら思考し、技能を向上できるような授業にするための段階標本の製作を行いました。受講者の学校で製作している題材を持参し、すぐに授業で使える教材を作成することができました。

<消費者教育に関するウェブページのご紹介>

消費者教育の推進について：文部科学省

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/syouthisha/](http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/syouthisha/)

消費者教育ポータルサイト

<https://www.kportal.caa.go.jp/index.php>